愛知県議会議員

桜井ひでき

現場の声を県政に!

県政レポート

2024年秋号
発行：桜井ひでき事務所

vol.23

2025年開業予定の愛知県新体育館を視察

▲開業に向け急ピッチでの工事を確認

message

未来への種まきをしている愛知県!

―昨年のジブリパークの開園など、これまで進めてきた**愛知をさらに飛躍させるプロジェクトの芽が出始めています。**10月末にはSTATION　Aiが開業し、スタートアップへの新たな拠点が整備され、日本のみならず海外からも注目を浴びています。また、2026年のアジア競技大会・アジアパラ競技大会のメイン拠点となる愛知県新体育館（IGアリーナ）の整備も進んでいます。2025年夏の完成、オープンでは大相撲名古屋場所がこけら落としとして開催されると聞いています。

暗い話題が多い中ではありますが、リニア中央新幹線事業を契機とした名古屋駅前整備や中部国際空港の第2滑走路整備事業など、**着実に愛知の明るい未来に向けた取組を進めています。**

TOPICS 1

政策実現に向けた予算要望を行いました!

9月より策定されます令和7年度の予算編成に向け、**あいち民主県議団**として大村秀章愛知県知事に要望をいたしました。

要望に向けたステップ

①部会検討
昨年の要望項目を評価し、関係する各種団体及び地方議員との意見交換を実施、部会ごとに要望項目を策定

②全体審議
各部会より出された項目について「最重点」「重点」に分けて優先順位を決定

③知事に要望
知事・副知事をはじめ執行部に対して要望
*9月議会での代表質問など各委員会にてフォロー

主な要望項目

❶経済・産業政策
①中小企業・小規模事業者に対する更なる伴走支援の推進
②Aichi-Startup戦略及び革新事業創造戦略の推進
③外国人観光客の消費喚起に向けた取組の推進
④SDGs 理念に基づく用地開発と企業ニーズに応じた用地造成の推進

❷雇用・労働・環境政策
①男女共同参画社会の実現と働きやすい労働環境の整備
②地球温暖化防止の取組推進及び環境・エネルギー分野の産業振興
③PFAS対策の推進

❸医療・福祉・教育政策
①少子化対策の推進
②良好な教育環境の整備と教員の働き方改革の推進

❹安全安心・暮らし政策
①防災・減災対策を踏まえたハード・ソフト両面の整備推進
②交通事故防止対策の推進
③特殊詐欺・サイバー犯罪への対策強化
④農林基盤施設の災害対策・老朽化対策・予防保全の推進
⑤ファミリーシップ制度の普及啓発

❺地域・行政改革政策
①あいちDX推進プラン2025の推進でICT活用支援、デジタル人材育成の推進
②第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会の推進
③生産性の高い農水産業の実践に向けたイノベーションの推進

桜井の一言!

私たちあいち民主県議団は県民目線で地域に根ざした政策の実現を目指します!

令和6年9月定例議会を開会!

愛知の成長エンジンを加速化させる議会を開会!

代表質問

9月定例議会が9月19日(木)～10月11日(金)までの会期で開催され、自由民主党・あいち民主の2会派が代表質問を行い、あいち民主県議団からは、幹事長である日比たけまさ議員(春日井市選出:4期)が登壇し、県政諸課題について県の考えを質しました。

▲代表質問する
日比たけまさ議員

質問1　水素の社会実装に向けた取組について

Q 愛知県が進める水素のプロジェクトについて伺う。

大村知事 答弁　愛知県は、日本一の産業県であると同時に、温室効果ガスを多く排出しているため、カーボンニュートラルの実現に向けた取組を積極的に推進していく必要がある。そこで工場や発電所のほか、港湾や空港、運送、さらに農業や浄水場、公共施設など、県内のあらゆる分野において、水素やアンモニアを利用するプロジェクトを推進している。例えば、**サプライチェーンを構築するプロジェクトは、海外から調達するアンモニアを、碧南火力発電所での燃料として利用する取組を核としつつ、周辺の工場での工業炉や自家発電等の燃料を水素やアンモニアへ転換することを促進し、大規模な需要と供給を創出する**ものである。今後は、このようなプロジェクトを通して、水素やアンモニアの社会実装に向けたモデルを構築し、新たな経済成長の源泉となりうる水素関連技術、市場を創出していく。

質問2　女性健康支援事業について

Q 現在、県が進めている女性健康支援の取組について伺う。

大村知事 答弁　本事業は、性や妊娠に関する正しい知識の普及や、健やかな妊娠、出産に向けてライフステージに応じた支援を提供し、女性の健康の保持増進を図るものである。県では、2024年3月に開設した**「すこやか妊娠・出産総合ポータルサイトAICHI」において、プレコンセプションケアについて啓発している。また、相談に関する取組として、若い世代にはSNSが電話よりも利用しやすいという現状を踏まえ、2023年秋から妊娠や出産に関する様々な悩みに対応するLINEを活用した相談を開始した。**今後も、若い世代に対する妊娠・出産・性に関する正しい知識の普及とともに妊娠期からの切れ目ない支援にしっかりと取り組み、安心して子どもを生み育てることができる愛知を目指していく。

▲答弁する大村知事

質問3　企業を巡り多様化する脅威に対する県警察の取組について

Q 技術革新に伴って、企業をめぐる脅威が多様化する中、企業における技術情報の流出防止やサイバーセキュリティ対策の促進に係る県警察の取組について伺う。

鎌田警察本部長 答弁　県警察では、2018年に国内の製造業をリードする先端技術保有企業と「愛知ものづくりTOPネットワーク」を設立し、最新の流出事例や事件捜査を踏まえた流出防止対策等を情報提供して注意喚起を行うとともに、企業等からの相談などにも応じている。また、警察本部と警察署が連携して、技術情報の流出に係る違法行為の取締りや県内企業、大学、研究機関等に対するアウトリーチ活動を進めるなど、産学官が連携して経済安全保障の確保に取り組んでいる。**事業者におけるサイバーセキュリティ対策の促進に係る取組では、ランサムウェアをはじめとするサイバー空間の脅威に対処するため、県内の事業者と情報共有できる枠組みを構築し、個別訪問や講話、メール配信により最新の犯行手口や対策について情報提供している。また、重要インフラ事業者に対しては、サイバー攻撃の発生を想定した共同対処訓練を実施しているほか、サイバーセキュリティ対策が不十分となる傾向にある中小事業者に対しては、対応状況を確認し、必要な対策を促すサイバー防犯診断を実施するなど、業種や事業規模を問わず、被害を未然に防止するための支援を行っている。**今後は、経営者層に直接、サイバーセキュリティ対策の促進を働き掛けるなど、企業等に対するアウトリーチ活動を強化し、多様化する脅威にさらされている企業を支援していく。

▲答弁する鎌田警察本部長

主な議案

9月議会では、補正予算や条例の一部改正をはじめ55議案が上程され、すべて議決しましたので、その一部を紹介します。

児童虐待防止対策を強化します

①児童相談所から警察に提供している児童虐待事案に係る情報について、児童相談所のシステム改修を実施し、即時共有できる体制を構築します。

主な改修内容

・警察との情報共有システムの追加
・機能追加(過去の一時保護情報の閲覧機能等)

②一時保護所に入所する児童の環境改善と受入体制の強化を図るため、一時保護所の移転整備に向けた基本計画を策定します。

事業内容

・敷地及び建築条件の調査
・一時保護施設の設備・整備基準の検討
・計画案の作成
・計画案の比較・検討　等

整備概要

整備場所:三河地区
定　　員:60名(現行48名から12名増)

新興感染症の発生に備え、医療機関が行う施設・設備の整備に対する支援を強化します

新興感染症発生時における医療提供体制の確保を図るため、医療措置協定を締結した医療機関が行う、施設・設備の整備に対する支援を強化します。

対　象　病院、診療所、薬局

内　容
〈施設整備に対する補助〉
病室の感染対策に係る整備、病棟等の感染対策に係る整備、個人防護具保管施設の整備
〈設備整備に対する補助〉
簡易陰圧装置、PCR検査装置、簡易ベッド、空気清浄機

2028年技能五輪国際大会の開催に向けた準備を進めます

本県での開催が決定した「2028年技能五輪国際大会」の開催に向け、国と連携して準備を進めます。

技能五輪国際大会の開催準備

・組織委員会の設立に向けた定款等諸規程の作成準備等
・2024年フランス・リヨン大会組織委員会への訪問調査
・WSI(運営組織)への開催拠出金の負担

技能五輪国際大会の開催機運の醸成

・開催決定記念イベントの開催等

技能五輪国際大会
・2年に1度、世界各国・地域の青年技能者(原則22歳以下)が一堂に会し、技能レベルの世界一を競う大会
・日本では4回目の開催(1970年東京、1985年大阪、2007年静岡、2028年愛知)

▲2024年9月9日WSI総会(フランス・リヨン)での
日本招致チームによる最終アピールの様子

TOPICS 2

第4回 カーボンニュートラル 懇話会に出席

7月24日に開催された、第4回カーボンニュートラル懇話会に出席して全トヨタ労連政策推進議員の活動を報告させていただきました。

カーボンニュートラル懇話会の概要

2021年12月、カーボンニュートラル実現に向けた実効性のある政策を愛知県発信で推進すべく、自民党・公明党・立憲民主党・国民民主党の超党派での要請行動を実施。

■ 今回の議論

①水素の利活用について輸入拠点の整備や活用方法に関する考え方
②愛知県下の各市町議員のカーボンニュートラルに向けた取組内容
③経産省（中小企業庁）や環境省のカーボンニュートラルに関する補助制度について関係団体（支援者）からの要望や困りごと

桜井の一言!

地方議員の活動を各党の県連代表に伝えることで国の政策を動かしていくよう継続的に取り組んでいきます!

日々の活動

7/22 技能五輪国際大会招致機運醸成シンポジウムに参加

フランスで9月に開催された理事会で正式に2028年日本・愛知県開催が決定されました!

7/26 農林水産委員会 県内視察

愛知県農業大学校でスマート農業への取組ではGPSを活用した農機具の説明を受けました。

8/3 中部国際空港が開港して20年を迎えるシンポジウムに参加

空港の大規模改修や2本目の滑走路など課題は山積していますが愛知県の活性化に向け取り組みます!

8/15 令和6年度 愛知県戦没者追悼式

改めて恒久平和、先人たちのお陰で今の平和があることを感じた追悼式でした。

9/5 令和6年度ボランティア活動功労者表彰式に出席

地元豊田市からは、『小清水ふれあい朝市』が、地域の生産者や住民との朝市を通じた交流活動が評価され受賞。

9/20 第50回華道豊展に出席

若手の華道家によるものでかなりの大作でした。花は、見ても美しく癒しを与えてくれます。

ホームページを是非ご覧ください ▶ https://sakurai-hideki.com/

発行：桜井ひでき事務所
〒471-0832 豊田市丸山町10-5-1
TEL 0565-71-1555 FAX 0565-29-0274